I·O DATA

赤外線ポート付きミニメディア対応
メモリカードリーダライタ

USB-2inIR

はじめに お読みください

144692-01

このたびは、「USB-2inIR」(以下、「本製品」と表記します。)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に本書をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いします。

本製品の詳しいお取り扱い方法は、オンラインマニュアルに記載されています。

●オンラインマニュアルの参照方法
①添付のサポートソフト(CD-ROM)をパソコンに挿入します。
自動でメニューが起動します。
※自動で起動しない場合は、サポートソフト内の[Autorun]をダブルクリックしてください。
②[オンラインマニュアル]をクリックします。

ハードウェア仕様

型式番号	USB-2inIR
インターフェイス	USB Specification Rev 1.1 / IrDA Specification Rev 1.1
転送方式	コントロール転送、バルク転送
USB転送速度(理論値)	12Mbps
IrDA通信速度(理論値)※1	9.6 / 19.2 / 38.4 / 57.6 / 115.2 Kbps 、4 Mbps
通信距離(理論値)※1	3cm～30cm
電源電圧	DC 5.0V(バスパワーによる供給)
消費電流	500mA(max)
対応メモリカード	●miniSDカード ※2 ●メモリースティック Duo ※3 ●メモリースティック PRO Duo ※3
動作環境(温度/湿度)	+0～40 ℃/+20～80%(結露しないこと)
外形寸法	約97.0(W)×69.5(D)×15.0(H)mm
ケーブル長	約1m
質量	約66g(USBケーブルを除く)

※1 通信速度や距離は、相手側機器により異なります。
※2 著作権保護機能には対応しておりません。
※3 マジックゲート機能には対応しておりません。

呼び方	意味
Windows XP	Microsoft® Windows® XP Professional Operating SystemおよびMicrosoft® Windows® XP Home Edition Operating System
Windows 2000	Microsoft® Windows® 2000 Professional Operating System
Windows Me	Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System
Windows 98 SE	Microsoft® Windows® 98 Second Edition Operating System
Windows XP/2000	Windows XPおよびWindows 2000の総称
Windows Me/98	Windows MeおよびWindows 98 SEの総称
Windows	Windows XP/2000、Windows Me/98 SEの総称

安全にお使いいただくために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

■警告および注意事項

警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷など人身事故の原因となります。	注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が軽傷または周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

■絵記号の意味

この記号は注意(警告を含む)を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
<例>「発火注意」を表す絵表示

この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
<例>「分解禁止」を表す絵表示

この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
<例>「電源プラグを抜く」を表す絵表示

⚠ 警告

守 本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。

分解禁止 本製品をご自分で修理・分解・改造しないでください。
火災や感電、やけど、故障の原因となります。
修理は弊社修理センターにご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

発火注意 煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。
そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

発火注意 本製品の取り扱いは、必ず取扱説明書で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。
ケーブルにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などは行わないでください。火災や故障の原因となります。

水濡れ禁止 本製品を濡らさないでください。
お風呂場、雨天・降雪中、海岸・水辺での使用は火災・感電・故障の原因となります。

⚠ 注意

注意 本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。
故障に備えて定期的にバックアップを行ってください。

禁止 本製品は以下のような場所(環境)で保管・使用しないでください。
故障の原因となることがあります。
●振動や衝撃の加わる場所
●直射日光のあたる場所
●湿気やホコリが多い場所
●温度・湿度差の激しい場所
●熱の発生する物の近く(ストーブ、ヒータなど)
●強い磁力電波の発生する物の近く
(磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など)
●水気の多い場所(台所、浴室など)
●傾いた場所
●本製品に通風孔がある場合は、その通風孔をふさぐような場所での使用
(保管は通風孔をふさぐようにしてください。)
●腐食性ガス雰囲気中(Cl2、H2S、NH3、SO2、NOxなど)
●静電気の影響の強い場所
●保温性・保湿性の高い(じゅうたん・スポンジ・ダンボール箱・発泡スチロールなど)場所での使用(保管は構いません。)

禁止 本製品は精密部品です。以下のことにご注意ください。
●落としたり、衝撃を加えない
●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
●重いものを上にのせない
●そばで飲食・喫煙などをしない
●本製品内部に液体、金属、たばこの煙などの異物を入れない

守 本製品のコネクタ部分や部品面には直接手を触れないでください。
静電気が流れ、部品が破壊されるおそれがあります。また、静電気は衣服や人体からも発生するため、本製品の取り付け・取り外しは、スチールキャビネットなどの金属製のものに触れて、静電気を逃がした後で行ってください。

使用上の注意事項

●スロットランプが点滅中は絶対にカードを抜かないでください。
カードに記録されている内容が消えたり、カードが損傷する原因となります。
●本製品は、サスペンド、スタンバイ、スリープの機能には対応しておりません。
●本製品をUSBハブに接続する場合、USBハブの電源は必ずACアダプタを接続し、コンセントから電源を供給してください。
●ご利用の環境によってはUSBハブに接続すると正常に動作しない場合があります。その場合はパソコン本体のUSBポートに接続する必要があります。
●メモリカード内のデータは万一に備えて定期的にバックアップを取ることをおすすめします。
●本製品を取り外す場合は、メモリカードの取り出し作業を行ってから、本製品のUSBケーブルをパソコンから取り外してください。
●本製品を同時に複数台ご使用いただくことはできません。

本製品は情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づく製品です。
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

本製品でできること

■赤外線通信もメモリーカードもOK!カメラ付きケータイの写真を簡単保存!

最新の携帯電話に採用されている2種類の小型メモリカード(「miniSDカード」、「メモリースティック Duo」)、および赤外線通信に対応。
携帯メールのサイズ制限によりメールでは送信できない高画質の写真データも、オリジナルの解像度で取り込むことができます。
※赤外線通信の場合、静止画のみの転送となります。

■「miniSDカード」、「メモリースティック Duo」にダイレクトアクセス!

それぞれのメモリカード専用のスロットを装備しているので、ケータイ画像をアダプタなしでダイレクトにパソコンに取り込むことができます。

■赤外線通信でケータイ画像を簡単保存

赤外線通信なら、携帯電話の操作は転送したい写真を選んで「赤外線送信」を選ぶだけ(※)。メール送信と同じ手順で、携帯電話で撮った写真を簡単にパソコンに写真を取り込むことができます。
※携帯電話の機種により、画像データの送信手順が異なる場合があります。

■添付アプリケーションが充実

●「MediaEjector」でドライブ操作が容易(Windows専用)
「MediaEjector」をインストールすれば、以下のような機能が使用できます。
■エクスプローラーやマイコンピューターの「取り出し」の機能が使えます。
本製品に複数のメモリカードがささっている場合に便利です。
※メモリカードが自動排出されるわけではありません。
■リムーバブルディスクアイコンやラベルをメモリカードアイコンやドライブ機能ラベル表示に変更することができます。
ドライブを容易に見分けることができます。
※Windows XPでは一部制限があります。
■「送る」に本製品のドライブが入ります。メモリカードに直接、ファイルを転送したい場合に便利です。

●「AVeL MediaSink™ Lite Edition」でデジカメの画像データを管理(Windows専用)
■「AVeL MediaSink™ Lite Edition」は、映像・音楽・写真などのデジタルデバイスで作成したデータを「パソコンへの取り込み」、「管理」、「容易な検索」、「メディア形式の変換」をサポートするソフトウェアです。

●「Media Assign」でドライブ名の変更ができる(Windows専用)
■「Media Assign」は、ドライブ名の設定ができるアプリケーションです。例えば、本製品の同シリーズである「USB2-7inRW」との組み合わせで使用する際に、都度の接続順番に関係なくドライブ名を固定したい場合(例えば、メモリースティック DuoはGドライブにしたい場合等)に、各メディアのドライブ名を固定することができます。
※頻繁にデバイス(USBハードディスクなど)を抜き差しせず、ドライブ構成にあまり変化がない環境でドライブ名を変更(固定)する場合に使用します。

動作環境

■本製品の動作環境

本製品を使用できるパソコンおよび環境は以下の通りです。
お使いの機種や環境を再度ご確認ください。

●Windows搭載パソコン

対応機種	USBインターフェイスボードを搭載した NEC PC98-NXシリーズおよびDOS/Vマシン
対応OS (日本語版)	Windows XP、Windows 2000、Windows Me、Windows 98 Second Editionのみ
CD-ROM	サポートソフトのインストールに必要

※ 赤外線ポートを標準搭載する機種は除く。※ インストール時にCD-ROMドライブが必要です。
※ 弊社製USBインターフェイスボード搭載機種を含みます。
※ 一部の機種は、OS起動中の本製品の抜き差しには対応しておりません。

注意 ●本製品は、スタンバイ、サスペンド、スリープ機能には対応しておりません。
●USBハブに接続する場合は、必ず、USBハブにACアダプタをつけてご使用ください。また、ご利用の環境によっては、USBハブに接続すると正常に動作しない場合があります。その場合はパソコン本体のUSBポートに直接接続してください。

●対応メモリカード

miniSDカード※1	16MB～64MB (東芝製、SanDisk製、Panasonic製)
メモリースティック Duo※2	8MB～128MB(SONY製)
メモリースティック PRO Duo※2	256MB(SONY製)

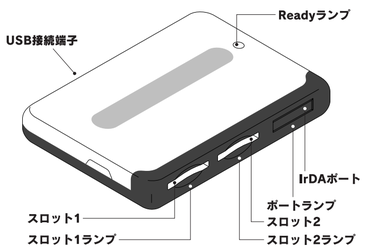
※1 著作権保護機能には対応しておりません。※2 マジックゲート機能には対応しておりません。

●赤外線通信対応電話機

NTTドコモ	FOMA	N2701、N2051、F2102V、N2102V、P2102V
	505iシリーズ	D505i、F505i、N505i、SH505i、P505i
	504iSシリーズ	F504iS、P504iS、N504iS
ボーダフォン		J-N51、J-SH53

※ 掲載されていない携帯電話は、対応しておりません。最新情報については、弊社ホームページ(http://www.iodata.jp/)をご覧ください。

各部の名称



USB接続端子	USBケーブルの小さい方のコネクタを接続します。
Readyランプ(オレンジ色)	パソコンのUSBポートに接続すると点灯します。
スロット1～2ランプ(緑色)	パソコンのUSBポートに接続し、カードスロットにカードを入れると点灯します。 ●点灯時:メモリカードが使用可能です。 ●消灯時:メモリカードが未挿入です。 ●点滅時:メモリカードに読み書き中です。
スロット1～2	メモリカードを差し込みます。 スロット1:miniSDカード スロット2:メモリースティック Duo メモリースティック PRO Duo
ポートランプ(緑色)	●点滅時:通信中です。 ●消灯時:待機中です。

基本的な使い方

本製品を使用する場合の基本的な使い方を説明します。

注意 ●本製品を接続中に「スロットランプ」が点滅している時は、メモリカードにアクセスしていますので、絶対にメモリカードは抜かないでください。
●本製品は、サスペンド、スタンバイ、スリープ機能には対応しておりません。

1 インストールする

本製品を使うためにはまず、サポートソフトをインストールします。

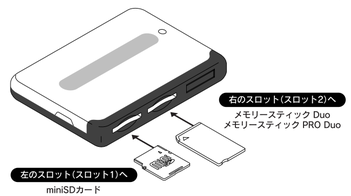
添付の「セットアップガイド」を参照してインストールしてください。

※赤外線通信の場合、【5 赤外線通信】へお進みください。

2 メモリカードを入れる

❶ 下図のようにメモリカードをラベル面を上にしてスロットに水平に、まっすぐに入れます。

注意 異なったスロットに挿入した場合、スロットを破損する、あるいはメモリカードが取り出せなくなる可能性がありますので、各専用スロットに正しく挿入してください。



※「メモリースティック Duo」「メモリースティック PRO Duo」は同時に使用できません。
※メモリカードの抜き差しは、本製品を手で押さえて行ってください。

❷ 手でカチッとロックがかかるまで押し込みます。
「スロットランプ」が点灯します。
※右図はメモリースティック Duoの場合ですが、他のメモリカードも同様にメモリカードを入れたスロットの「スロットランプ」が点灯(緑色)します。

3 メモリカードの読み書き

メモリカードはリムーバブルディスクとして、ハードディスクと同様に読み書きできます。

注意 ●本製品でメモリカードのフォーマットは行わないでください。
●フォーマットはお使いの機器(デジカメなど)で行ってください。

4 メモリカードを取り出す

「スロットランプ」が点灯状態であることを確認します。メモリカードの取り出しは、お使いのOSにより画面が異なります。
以降の手順に従い、メモリカードを取り出します。
Windows XP/2000をお使いの場合は、コンピュータの管理者のアカウント(Administratorの権限)でログオンしてください。

MediaEjectorを使って取り出す場合

※メモリカードが自動排出されるわけではありません。

❶ タスクトレイに表示されているMediaEjectorアイコンをクリックします。

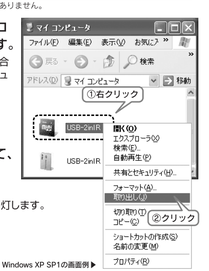
❷ [全てのメディアを取り出す]または、[USB-2inIR(XXX)メディア取り出し]をクリックします。
該当する「スロットランプ」が消灯します。
次にメモリカードを取り出します。【取り出す】におすすみください。

[マイコンピュータ]の「取り出し」を使って取り出す場合

※メモリカードが自動排出されるわけではありません。

❶ [マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックします。
※Windows XPをお使いの場合は、[スタート]→[マイコンピュータ]をクリックします。

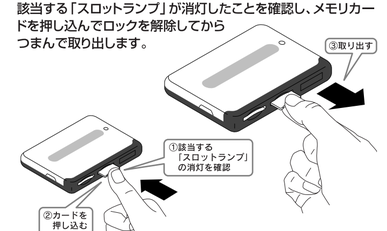
❷ 該当する[リムーバブルディスク]アイコンを右クリックして、表示された[取り出し]をクリックします。
該当する「スロットランプ」が消灯します。



Windows XP SP1の画面例▶

取り出す

該当する「スロットランプ」が消灯したことを確認し、メモリカードを押し込んでロックを解除してからつまんで取り出します。



5 赤外線通信

ファイルを受信する

携帯電話の写真データや他のパソコンから送信されたデータを受信する方法を説明します。

❶ 携帯電話など送信する機器からファイルを送信します。
※携帯電話を本製品の受光部に向けて赤外線送信してください。

参考
携帯電話での赤外線送信例：SH505iの場合
①携帯電話にて［メニュー］-［マイピクチャ］-［カメラ画像］より転送したい写真を選びます。
②携帯電話の赤外線ポートを本製品に対向させた状態でサブメニューより［赤外線送信］を選びます。
③パソコンで受信し、保存できたことを確認します。
※パソコンと携帯電話の両方で転送が完了していることが確認できたら本製品から携帯電話を離すことができます。

❷ 本製品への受信を開始します。
Windows XP、Windows 2000の場合、以下の画面が表示されたら［はい］ボタンをクリックします。（環境によっては表示されない場合もあります。表示されない場合には、以下の作業を行ってください。）

Windows XP、2000の場合：［スタート］-［コントロールパネル］-［ワイヤレスリンク］をダブルクリックし「赤外線」タブの「ファイルを受信している間通知する」のチェックボックスにチェックを入れてください。

Windows 2000の場合：［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］-［ワイヤレスリンク］をダブルクリックし「ファイルの転送」タブの「ファイルを受信している間ステータスを表示する」のチェックボックスにチェックを入れてください。

Windows Meの場合：［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］-［ワイヤレスリンク］をダブルクリックし「ファイルの転送」タブの「ファイルを受信中に状況を表示する」のチェックボックスにチェックを入れてください。

Windows 98 Second Editionの場合には自動で受信します。

Windows XP での画面例

Windows 98SE での画面例

●パソコンへの受信後のファイル名

機種名	受信後のファイル名
N2051、N2701	nec_pic.vnt
P2102V	pic.vnt
N2102V、F2102V、F505i、D505i、N505i、P505i、SH505i、F504iS、N504iS、P504iS	mypic.vnt
J-N51	ne.vnt
J-SH53	×××.jpg

本製品で受信した写真を見る

パソコンに受信した携帯電話の写真を見るには、本製品添付のMediaSinkを使用します。

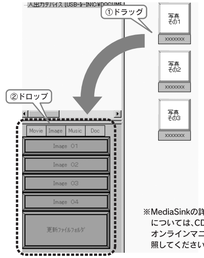
注意
●以下の使い方は一例です。MediaSinkは他にも様々な使い方ができます。
●J-SH53で受信したデータはjpg形式であるため、ファイル名を変えただけで写真を見ることができます。J-SH53では下記の方法で写真を見ることはできませんのでご注意ください。

❶ 携帯電話から受信した写真データを、デスクトップに置きます。
●Windows XP/2000/Meの場合、あらかじめ赤外線で受信したファイルの保存先をデスクトップにしておくと便利です。
●Windows 98 SEの場合、ファイルは［My Received File］フォルダに保存されますので、デスクトップにコピーしてください。

❷ MediaSinkを起動します。
デスクトップ上にあるアイコンを起動します。

❸ ［PDC OUT］アイコンをクリックします。
画面の右側に手順❶でコピーした写真が表示されます。

❹ 写真をドラッグして、グループにドロップします。
写真は、ドロップしたグループに保存されます。



※MediaSinkの詳しい使い方については、CD-ROM内のオンラインマニュアルを参照してください。

❺ 画面右側の見たい写真をダブルクリックします。
写真が表示されます。以上で写真が表示されました。

ファイルを送信する

赤外線送信のための準備をする

❶ MediaSinkを起動します。

❷ 「PDC IN」アイコンをクリックしてから、右クリックして「プロパティ」を開きます。
（機種やサイズの設定をしない場合でも、アイコンのクリックはしてください。）

❸ お使いの機種を選択し、静止画サイズも選択します。
出力先のフォルダの変更をされる場合には併せて行います。

❹ 出力したいファイルがあるグループを選択し、アイコンをツリー表示エリアにドラッグ&ドロップします。
➡ 指定した静止画サイズで出力されます。

Windows XP、Windows 2000、Windows Meの場合

❶ 相手機器（携帯電話）を通信ができる状態にします。
携帯電話を赤外線受信可能な状態にして、本製品の受光部に向けてください。赤外線受信の方法については、携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

❷ デスクトップ上に表示される次のアイコンをダブルクリックします。
Windows XPの場合→［ファイルを別のコンピュータに送信］
Windows 2000、Windows Meの場合→［ワイヤレスリンク］
アイコンが表示されない場合には、再度、通信できる状態になっているかご確認ください。

❸ 表示された画面で送信したいファイルを選択して［送信］ボタンをクリックします。

Windows 2000 での画面例

Windows XP での画面例

❹ 相手側機器（携帯電話）にて受信します。
相手側が、Windows XP、Windows 2000、Windows Meの場合は［はい］ボタンをクリックします。

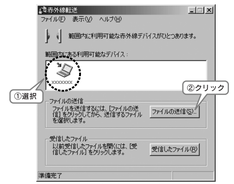
Windows 98 Second Editionの場合

❶ 相手機器（携帯電話）を通信ができる状態にします。
携帯電話を赤外線受信可能な状態にして、本製品の受光部に向けてください。赤外線受信の方法については、携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

❷ ［マイコンピュータ］を開きます。

❸ ［赤外線の受信側］アイコンをダブルクリックします。
×××××××は受信側の名前になります。

❹ ［利用可能なデバイス］が複数ある場合は、送信したい機器を選択します。［ファイルの送信］ボタンをクリックして、送信したいファイルを指定します。



❺ 相手側機器（携帯電話）にて受信します。
相手側が、Windows XP、Windows 2000、Windows Meの場合は［はい］ボタンをクリックします。

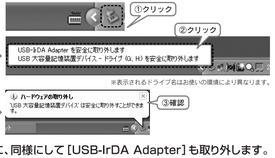
6 本製品の取り外し方

メモリカードを抜いてから下記の要領で本製品を取り外してください。
●パソコンの電源が入っていない状態:
そのまま本製品のUSBケーブルを抜いてください。
●パソコンの電源が入っている状態:
取り外し方法はOSにより異なります。お使いのOSの「終了手順」を行って、本製品のUSBケーブルを抜いてください。

注意
●以下の手順を行わずに本製品を取り外すと、予期しない障害が発生する可能性があります。必ず以下の手順を行って本製品を取り外してください。
●以下の手順で取り外せない場合は、パソコンの電源を切ってから取り外してください。

Windows XPの場合

❶ 画面右下のタスクトレイのアイコンをクリックし、表示された「USB大容量記憶装置デバイス - ドライブ (G:,H:) を安全に取り外します」をクリックし、［OK］ボタンをクリックします。



❷ 次に、同様にして［USB-IrDA Adapter］も取り外します。
（画面右下のタスクトレイをクリックし、表示された「USB-IrDA Adapterを停止します」をクリックし［OK］ボタンをクリックします）

❸ 本製品を取り外します。（本製品のUSBケーブルを抜きます。）

Windows 2000の場合

❶ 画面右下のタスクトレイのアイコンをクリックし、表示された「I-O DATA USB-2IinIRデバイス ー ドライブ (E:,F:) を停止します」をクリックし、［OK］ボタンをクリックします。
※E,Fはお使いの環境により異なります。

❷ 次に、同様にして［USB-IrDA Adapter］も取り外します。
（画面右下のタスクトレイをクリックし、表示された「USB-IrDA Adapterを停止します」をクリックし［OK］ボタンをクリックします）

❸ 本製品を取り外します。（本製品のUSBケーブルを抜きます。）

Windows Meの場合

❶ 画面右下のタスクトレイのアイコンをクリックします。

❷ 表示された［・・・・・ドライブ (x:) の停止］をクリックし、［OK］ボタンをクリックします。（Xはお使いの環境により異なります。）

❸ 上記の手順を2回繰り返します。

❹ 本製品を取り外します。（本製品のUSBケーブルを抜きます。）

Windows 98 Second Editionの場合

［メモリカードを取り出す］を参照して、メモリカードを取り出してから本製品のUSBケーブルを抜きます。

お問い合わせ

本製品に関するお問い合わせは
サポートセンターのみで受け付けています。

① 弊社ホームページをご確認ください。
オンラインマニュアル［困ったときには］で解決できない場合は、サポートWebページ内の「製品Q&A、Newsその他」もご覧ください。
過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

●http://www.iodata.jp/support/

添付のサポートソフトをバージョンアップすると解決することがあります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

●http://www.iodata.jp/lib/

② それでも解決できない場合は…

住所： 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター
電話： 本社…**076-260-3661** 東京…**03-3254-1085**
※受付時間 9:30～19:00 月～金曜日（祝祭日を除く）
FAX： 本社…**076-260-3360** 東京…**03-3254-9055**
インターネット： http://www.iodata.jp/support/

お知らせいただく場合について

サポートセンターへお問い合わせいただく際は、事前に以下の事項をご用意ください。

1. ご使用の弊社製品名
2. ご使用のパソコン本体の型番
3. ご使用のOSとサポートソフトのバージョン
4. トラブルが起こった状況、トラブルの内容、現在の状態
（画面の状態やエラーメッセージなどの内容）

修理について

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて
修理の際に、製品ご取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますのでご了承ください。

●修理金額について
■保証期間中は、無料修理いたします。ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有料となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。

■保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。

■お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。
修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。
（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）
修理しないとご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●メモに控え、お手元に置いてください
お送りいただく製品名の製品名、シリアルNo.、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください
■必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。

■以下の内容を書いたもの
●返送先［住所/氏名/（あれば）FAX番号］
●日中にご連絡できるお電話番号
●ご使用環境（機器構成、OSなど） ●故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください
■上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
■輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください
■修理は以下の送付先までお送りください。
※原則として修理品は弊社への持ち込み/前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。

■送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

【送付先】〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第２ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

修理品の返送

■修理品到着後、通常約1週間ほどで弊社より返送できます。
※ただし、有料の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。

【ご注意】
1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品及び本書の内容については、将来のために予告なく変更することがあります。
3) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
4) 本製品は（外国為替及び外国貿易法）の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があり、国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
6) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
7) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイルまたはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
8) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁じます。
9) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりませんこれら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、大災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災障害対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
10) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
11) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
12) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
13) 弊社は、お客様がご注意1)の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。

● I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
● Microsoft、Windowsは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
● 『メモリースティック Duo』『メモリースティック PRO Duo』及び『マジックゲート』はソニー株式会社の商標です。
● miniSDロゴは商標です。
● その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

株式会社アイ・オー・データ機器
〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
2003.11.7 発行

©2003 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.
本製品およびお書は著作権法により保護されておりますので無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。